## 軽度・中等度難聴児への補聴援助システム貸与意見書

氏 名		男・女	生年月日		年	月	日
住 所		·					歳
病名							
障害の種類	1 伝音性難聴 2 !	感音性難聪	· 3 混合	性難聴			
	·	右		d B)聴 %)(	年	月	日)
	オージオグラム記載欄(※3	<u>装用閾値の</u> 125 250	記載もお願いし 500 1000 2000 4	<u>ます。</u> 貼り付	けも可。	)	
現 症	-10 0 10 20 聴 30 様 40 力 50 レ 60 ベ 70 ル 80 90 dB 100 110 120 130	125 250		-10 0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 110 120 130			
障害の状況 その他の所見		いる (機利・右 耳 ・		)			
補聴援助シスラ	ム利用の効果 見込める	Ś					
上記のとおり意 医療機関名 所 在 地	気見します。			年	月	日	
作成医師氏名電話番号	(		)		印		

※表面のみ記入をお願いします。(裏面はセンター記入欄)

※意見書への記入完了後、乳幼児聴覚支援センターへご連絡ください。 (PHS: 8161, 8303)

## 軽度・中等度難聴児への補聴援助システム貸与意見書

氏名		
H-/Y.		

	精密聴力検査機関病院 耳鼻科医師 審査助言		
補聴援助 システム利用 の適否	適当 • 不適当 • 判断困難		
助 言留意点			
 記載年月日	年 月 日 医師名		
記 製 十 月 日	年 月 日 医師名		

静岡県乳幼児聴覚支援センター審査欄					
	1 適当 2 不適当 3 保留				
審査結果	【審査結果が2~3の場合は、その理由・内容等】				
審査年月日	年 月 日 静岡県乳幼児聴覚支援センター 相談員				